

ナンバーシックス NO. 6

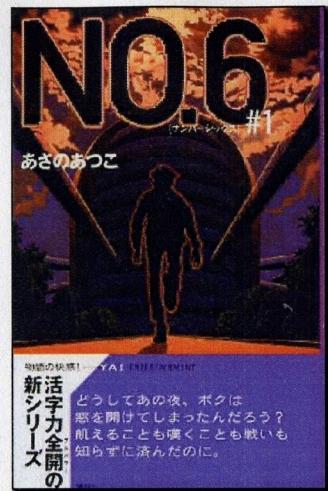
『壊せ、破壊してしまえ。何を？…全てを』

2013年12歳の誕生日を迎えた紫苑（しおん）は、高度に管理運営された未来都市「NO. 6」で、台風の激しい雨の中、抑えがたい衝動に駆られて窓を開けてしまう。そして、灰色の瞳をした“ねずみ”という少年により、今までの自分の世界が大きく変化する予感が…。

スピード感あふれる展開と、
対称的な少年二人が魅力的。

あさのあつこ／作
講談社（2003年～）

※全9巻。2006年出版の文庫版も所蔵しています。



カチューシャ

目に止まった一文です…

「人生で出会ういろんなものは（中略）ひとつぶひとつぶのんびり味わったほうが、さっさと飲みくだすより、おいしいかもしれない」
(本文8ページより)

…あなたも何か感じますか？

野中ともそ／作
理論社（2005年）



獣の奏者 I・II

美しい姿に魅せられて、
けして人には馴れない獸を
懸命に世話する少女エリン。
心が通ったと思ったその時、
暗い陰謀に巻き込まれ、
母の死の秘密に近づいていく…
自分以外の存在と心が通じることは、
本当にあるのだろうか？
心のままにしたことが、
禁忌に触れることだったら、
それでもあなたはやりますか？

上橋菜穂子／作
講談社（2006年～）

※全4巻+外伝。文庫版も所蔵しています。



スキップ

時は切れ目なく流れ、けして早送りも巻き戻しもできない。…はずなのに、ある日目覚めたら時が跳んでいた。
体は42歳、心は17歳。
この年の差、埋められるのでしょうか？
人生これから！の時が消えてしまったら、
自分の選んでいない人生に乗って
進んでいかなければならなくなったら、
どうしていけばいいのでしょうか？

北村薫／作
新潮文庫（1999年）

※1995年出版本も所蔵しています。

